

2024年5月期・期末連結決算の概要

I. 2024年5月期・期末連結累計期間の概況について

医薬品業界におきましては、国のジェネリック医薬品使用促進策が引き続き進められており、2024年10月1日より長期収載品（ジェネリック医薬品のある先発医薬品）の選定療養の仕組みが導入され、後発医薬品（ジェネリック医薬品）との差額の4分の1は患者負担になるため、ジェネリック医薬品の使用は促進されると想定されます。一方で、2021年度から2年に1度の薬価改定に加え、中間年においても改定を行う毎年薬価改定が実施され、医薬品業界の事業環境は厳しいものとなっており、当社としても一層の経営効率化への努力が求められております。

原薬では、2023年1月より商用生産を開始した第七原薬棟での増産もあり、消炎鎮痛剤原薬、抗血小板剤原薬等のジェネリック医薬品向け原薬の販売は順調に推移し、売上高は21,645百万円（前期比15.2%増）となりました。製剤では、一般用医薬品の販売が堅調に推移したものの、ジェネリック医薬品の販売減少があり、売上高は25,050百万円（前期比4.0%減）となりました。健康食品他につきましては、市場における競争激化等により、厳しい状況で推移し、売上高は199百万円（前期比9.8%減）となりました。これらの結果、当連結会計年度の売上高は46,895百万円（前期比4.0%増）となりました。売上高の増加に伴う利益の増加があったものの、主に円安による原材料費の増加、研究開発費の増加等により営業利益は3,894百万円（前期比25.2%減）、経常利益3,923百万円（前期比24.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益3,295百万円（前期比8.5%減）となりました。

II. 連結損益の状況

① 損益実績

(百万円)

	2023年5月期		2024年5月期		対前期比較		2024年5月期 計画		進捗率
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%	金額	%	
売上高	45,101	100.0%	46,895	100.0%	+1,794	+4.0%	47,500	100.0%	98.7%
売上原価	34,770	77.1%	37,056	79.0%	+2,285	+6.6%			
売上総利益	10,331	22.9%	9,839	21.0%	△491	△4.8%			
販管費	5,123	11.4%	5,945	12.7%	+821	+16.0%			
営業利益	5,207	11.5%	3,894	8.3%	△1,313	△25.2%	4,800	10.1%	81.1%
営業外収益	86	0.2%	126	0.3%	+39	+46.2%			
営業外費用	124	0.3%	97	0.2%	△27	△22.1%			
経常利益	5,169	11.5%	3,923	8.4%	△1,245	△24.1%	4,800	10.1%	81.7%
特別利益	12	0.0%	461	1.0%	+448	+3503.6%			
特別損失	105	0.2%	166	0.4%	+60	+56.9%			
税引前利益	5,076	11.3%	4,218	9.0%	△857	△16.9%			
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,600	8.0%	3,295	7.0%	△304	△8.5%	3,300	6.9%	99.9%

* 連結子会社数 3社

(大和薬品工業(株)、Daito Pharmaceuticals America, Inc.、大桐製薬(中国)有限責任公司)

② 品目別売上高

(百万円)

	2023年5月期		2024年5月期		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	18,783	41.6%	21,645	46.2%	+2,862	+15.2%
製剤	26,097	57.9%	25,050	53.4%	△1,046	△4.0%
健康食品他	220	0.5%	199	0.4%	△21	△9.8%
合計	45,101	100.0%	46,895	100.0%	+1,794	+4.0%

III. 設備投資の状況

(百万円)

	2023年5月期	2024年5月期	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額（発生ベース）	6,975	9,786	+2,810
無形固定資産の投資額（ " ）	48	167	+118
合計	7,024	9,953	+2,929

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 総合研究センターの新設	2,798	ダイト 総合研究センターの新設、開発設備の増強・更新
・ 製剤製造設備等	5,177	ダイト 第十製剤棟の新設、製剤設備の増強・更新
・ 包装製造設備等	804	ダイト 包装設備の増強・更新
・ 品質管理設備等	557	ダイト 品質管理設備の増強・更新

IV. 減価償却費の状況 (百万円)

	2023年5月期	2024年5月期	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	3,811	3,593	△217
無形固定資産等	59	65	+6
合計	3,870	3,659	△211

V. 研究開発費の状況 (百万円)

	2023年5月期	2024年5月期	対前期比
	金額	金額	増減額
研究開発費	1,865	2,349	+483

2025年5月期・通期連結決算の予想

I. 2025年5月期・通期連結決算予想の概況について

次年度の連結業績につきましては、毎年薬価改定による製品販売単価の下落により厳しい状況となると予想されます。

当社グループにおきましては、原薬では、長期収載品の原薬受託製造品の販売増加を見込み、売上は堅調に推移すると予想しております。また、製剤につきましては、ジェネリック医薬品及び一般薬の販売増加を見込み、売り上げは堅調に推移すると予想しております。

コスト面では、主に円安を要因とした原材料価格の上昇による原材料費の増加、電気料金の値上げ等による水道光熱費の増加、生産体制及び品質保証体制強化のための人件費の増加、生産設備拡充による減価償却費の増加等によりコスト増加を見込んでおります。

II. 連結損益の予想

① 損益予想

(百万円)

	2024年5月期 通期		2025年5月期 通期予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
売上高	46,895	100.0%	49,000	100.0%	+2,104	+4.5%
営業利益	3,894	8.3%	3,500	7.1%	△394	△10.1%
経常利益	3,923	8.4%	3,500	7.1%	△423	△10.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,295	7.0%	2,300	4.7%	△995	△30.2%

② 品目別売上高

(百万円)

	2024年5月期 通期		2025年5月期 通期予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	21,645	46.2%	22,700	46.3%	+1,054	+4.9%
製剤	25,050	53.4%	26,100	53.3%	+1,049	+4.2%
健康食品他	199	0.4%	200	0.4%	0	+0.5%
合計	46,895	100.0%	49,000	100.0%	+2,104	+4.5%

Ⅲ. 設備投資の状況 (百万円)

	2024年5月期 通期	2025年5月期 通期予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額 (発生ベース)	9,786	6,500	△3,286
無形固定資産の投資額 (")	167	200	+32
合計	9,953	6,700	△3,253

主な設備投資の内訳 (百万円)

設備内容	金額	備考
・ 製剤製造設備等	2,470	ダイト 第十製剤棟 2期工事 ※設備投資総額3,700百万円
・ 製剤製造設備等	1,000	ダイト 製剤設備の増強・更新
・ 包装製造設備等	900	ダイト 包装設備の増強・更新
・ 品質管理設備等	500	ダイト 品質管理設備の増強・更新

Ⅳ. 減価償却費の状況 (百万円)

	2024年5月期 通期	2025年5月期 通期予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	3,593	4,250	+656
無形固定資産等	65	50	△15
合計	3,659	4,300	+640

Ⅴ. 研究開発費の状況 (百万円)

	2024年5月期 通期	2025年5月期 通期予想	対前期比
	金額	金額	増減額
研究開発費	2,349	2,400	+50

以上